

ナイスケアだより

第84号

令和1年5月10日発行

高齢者になると、癌、心疾患、脳卒中、認知症などさまざまな病気にかかる恐れがあります。病気に対して医療の分業化が進み、より専門的な治療を行われるようになりました。

国は近年地域包括ケアシステムを推進し、その中で二人主治医制度を推奨しています。住みなれた地域で全身状態を診てもらい医師と、専門的な治療が必要になった場合の大学病院などの医師が連携を取りながら治療を行っていくシステムです。連携しながら幅広く対応し、より専門的な治療ができるようになります。課題はまだありますが、連携が進めば地域で安心して適切な治療が受けられます。



ケアマネジャーの仕事としても健康管理は大切なことなので、適切な連携を目指していきます。

有限会社ナイスケア 代表取締役 塩川 隆史

～頭の体操～

- ① この中で『一番大きいもの』は？
A 東京タワー B エッフェル塔 C 自由の女神
- ② この中で『一番面積が広い県』は？
A 岩手県 B 福島県 C 長野県
- ③ この中で『一番距離が離れている』のは？
A 東京～札幌 B 東京～沖縄 C 東京～韓国
- ④ この中で『一番速い』のは？
A ねずみ B ウサイン・ボルト C キリン
- ⑤ この中で『一番若い人』は？
A 本田 真凜(アイススケート) B 張本 智和(卓球) C 藤井 聡太(将棋)



こたえは下にあります！

ホームページ <https://nicescare.tokyo/>

nicescare.tokyo

検索

こたえ ①A ②A ③B ④C ⑤B